

5月10日(月)

■産業機械の住友重機械工業(東1 6302)は、連結子会社で環境・空調機器の日本スピンドル(東1 6242)を完全子会社化するため、株式交換契約を締結したと発表。住友重機械工業は2010年5月現在日本スピンドル株式を4割保有。日本スピンドル株式1株に対し、住友重機械工業株式0.38株を割当交付予定。日本スピンドルは、住友重機械工業のもつ技術開発力やグローバルな事業ネットワークを活用し、事業成長を図る。

5月11日(火)

■医薬品・医療機器のアルフレッサホールディングス(東1 2784)は、一般用医薬品の丹平中田(非上場)を株式交換により完全子会社化し、経営統合すると発表。株式交換比率は未定。今後丹平中田は、アルフレッサホールディングスの子会社である医薬品のシーエス薬品(非上場)と連携し、経営資源の有効活用と効率化を図り、セルフメディケーション卸売事業の強化を目指す。

5月12日(水)

■情報通信工事のコムシスホールディングス(東1 1721)は、情報通信サービスのつうけん(東2 1940)を完全子会社するため、株式交換契約を締結したと発表。つうけん株式1株につき、コムシスホールディングス株式0.4株を割当交付予定。情報事業者間ではサービスメニューやコンテンツの競争が熾烈になっており、北海道地盤のつうけんは本経営統合により、事業展開・経営資源の連携を図る。

5月13日(木)

■消臭芳香剤のエステー(東1 4951)は、殺虫剤のフマキラー(東2 4998)と資本業務提携を行うと発表。フマキラーは第三割当増資を行い、エステーはフマキラー株式12%強を約16億円で引き受ける予定。両社は販売促進業務・研究開発を共同で行い、生産設備・物流網を相互活用することで、補完関係にある事業の発展・収益性の強化を図る。

5月14日(金)

■IT支援サービスのSBR(JQ 2759)は、第三割当増資を実施すると発表。通信回線の光通信(東1 9435)やインターネット広告のeーまちタウン(マザーズ 4747)など光通信グループの4社が合計37%強を引き受ける。SBRは光通信グループが持つ全国規模の販売網や強い営業力を活用して顧客基盤を拡大し、更に新しい収益源の確保を図る。

[本レポートに関するお問い合わせ先] 株式会社エスネットワークス 鈴木 悠香 Tel:03-5573-4661/ h-suzuki@esnet.co.jp <http://www.esnet.co.jp/es/>

このレポートは主として情報提供を目的としたものであり、特定の会計・税務処理を勧奨するものではありません。会計上及び税務上の判断については、事前に公認会計士及び税理士、弁護士等の専門家と十分ご相談ください。本レポートの利用すること、またはその情報に依存する上で、直接、間接、状況による場合、特殊または結果的に発生する損失、ダメージ、コスト、クレーム、要請などに対し、株式会社エスネットワークスは一切の責任を負いません。当レポート上で紹介されている第三者のウェブサイトに関しては、株式会社エスネットワークスはその情報の内容についてコントロールする立場にありません。また、一切の責任を負いません。第三者のウェブサイトの利用を推奨するものではありません。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、株式会社エスネットワークスはその正確性及び完全性を一切保証いたしません。本レポート記載の事項は今後予告なく変更されることがあります。当該レポートの内容に関する一切の権利は株式会社エスネットワークスに帰属し、事前の了承の無い複製又は転送は禁じられております。